

## ショートサウンドバー(60W出力) 取扱説明書 Ver.1.0

この度は、ショートサウンドバー(60W出力)「**400-SP129**」(以下本製品)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。この取扱説明書では、本製品の使用方法や安全にお取扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前によくご覧ください。読み終わったあともこの取扱説明書は大切に保管してください。

### 最初にご確認ください

お使いになる前に、セット内容がすべて揃っているかご確認ください。  
万一、足りないものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

#### セット内容

①スピーカー	1台	⑦取付け金具	2個
②リモコン(単四アルカリ乾電池×2個付属)	1個	⑧HDMIケーブル	1本
③アンカー	4本	⑨ACコード	1本
④タッピングネジ	4本	⑩取付けガイド	1枚
⑤ワッシャー	2枚	⑪取扱説明書・保証書(本書)	1部
⑥ボルト	2本		

※欠品や破損があった場合は、**品番(400-SP129)と上記の番号(①～⑪)と名称**(ACコードなど)をお知らせください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがあります。  
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

### サンワサプライ株式会社

### 安全にお使いいただくために

#### ■絵表示の意味

**警告** 人が死亡または重傷を負う可能性がある内容

**注意** 人がけがを負う可能性、または物的損害の発生が想定される内容

**!** 注意していただきたいことを記載しています。

#### 警告

- 壁面は本製品の荷重に長期間耐える十分な強度が必要です。強度が足りないと、落下や破損、けがなど思わぬ事故の原因になります。
- 地震や予想される振動、外力にも十分耐えるように設計し、取付けてください。強度が足りないと、落下や破損、けがなど思わぬ事故の原因になります。
- 必ず柱や梁などの堅牢な芯材で荷重を受けるように取付けてください。芯材がない場所では強度が足りず、落下や破損、けがなど思わぬ事故の原因になります。
- 壁面への取付けボルト類は付属してありますが、材質や強度によって不都合な場合があります。その場合は強度に十分ご注意ください。市販の適切なボルト・アンカー類をご用意ください。
- 各家庭によって壁面の構造や強度は異なります。最適な取付け方法を決めてください。
- 取付け作業中は本製品の電源を切り、ACコードをコンセントから抜いてください。破損、感電など思わぬ事故の原因になります。

#### 注意

- 使用する前に音量を最小にしてください。突然大きな音があると、聴力を損なう恐れがあります。
- 耳を刺激するような大きな音で長時間続けて聞くと、聴力に悪影響を与えることがあります。耳を守るため、音量を上げすぎないようにご注意ください。
- 内部に燃えやすいものや水などの液体が入った場合は、使用を中止し、お買い上げいただいた販売店または弊社にご相談ください。そのままご使用になりますと、火災や故障および感電事故の原因になります。
- 内部を開けますと、故障や感電事故の原因になります。内部に触れることは絶対におやめください。また、内部を改造した場合の性能劣化については保証いたしません。
- 濡れた手で本製品のケーブル等を抜き差ししないでください。感電の原因になります。
- 本製品を使用中に気分が悪くなった場合は、すぐに使用を中止してください。
- ペースメーカーなどの医療機器を使用している方は、医師に相談の上で使用してください。
- 小さいお子様には使用させないでください。

- 本製品を使用したことによって生じた動作障害やデータ損失などの損害については、弊社は一切の責任を負いかねます。
- 本製品はBluetooth対応のすべての機器との接続動作を保証したものではありません。
- 本製品は一般的な職場やご家庭での使用を目的としています。本書に記載されている以外でのご使用にて損害が発生した場合には、弊社は一切の責任を負いません。
- 医療機器や人命に直接的または間接的に関わるシステム、高い安全性や信頼性が求められる環境下で使用しないでください。
- 高い安全性や信頼性が要求される機器や算機システムなどと直接的または間接的に関わるシステムでは使用しないでください。
- 飛行機の通信システムを妨害する恐れがありますので、飛行機で本製品を使用しないでください。
- 使用しないときは、本製品の電源を切っておくことをお勧めします。本製品は、他のBluetooth機器からの接続要求に応答するため、常に電力を消費しています。

### 1. Bluetoothについて

- 本製品の使用周波数帯では、産業・科学・医療用機器等のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)が運用されています。
- 本製品を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局及び特定小電力無線局が運営されていないことを確認してください。
- 万一、本製品から移動体識別用の構内無線局に対して電波干渉の事例が発生した場合には、使用場所を変えるか、速やかに電波の発信を停止してください。

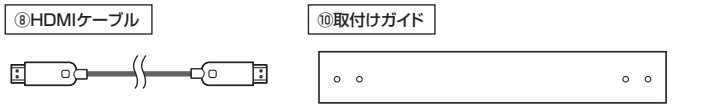
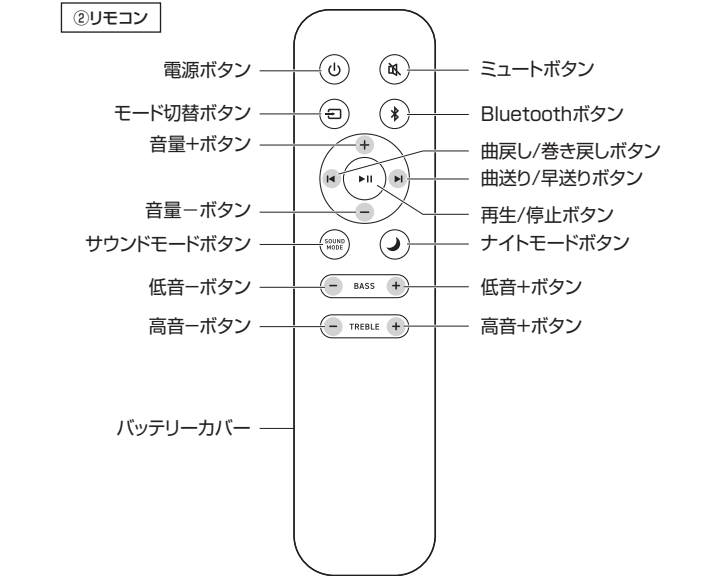
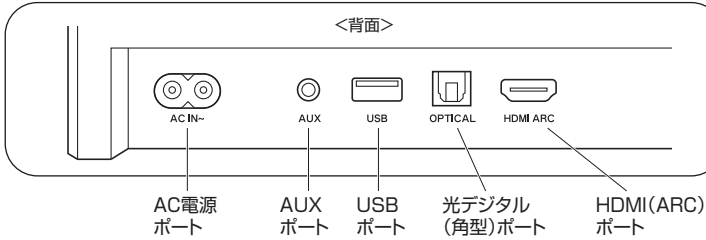
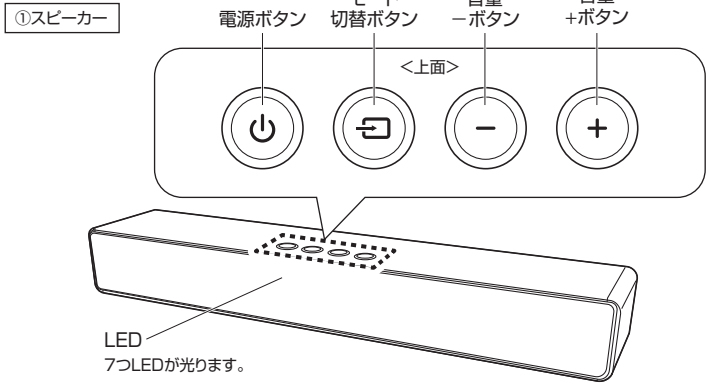
### 2. 良好な通信を行うために

- 他の機器と見通しの良い場所で通信してください。建物の構造や障害物によっては、通信距離が短くなります。特に鉄筋コンクリートや人間の身体(接触した状態)などを挟むと、雑音が入ったり通信不能な場合があります。
- Bluetooth対応のヘッドホン・ヘッドセット・スピーカーなどの音楽・音声機器とマウス・キーボードなどを同時に接続し使用した場合、音楽や音声が途切れることがあります。
- Bluetooth接続においては、無線LANその他の無線機器の周囲、電子レンジなど電波を発する機器の周囲、障害物の多い場所、その他電波状態の悪い環境で使用しないでください。接続が頻繁に途切れたり、通信速度が極端に低下したり、エラーが発生する可能性があります。
- IEEE802.11g/bの無線LAN機器と本製品などのBluetooth機器は同一周波数帯(2.4GHz)を使用するため、近くで使用すると互いに電波障害を発生し、通信速度が低下したり接続不能になる場合があります。この場合は、使用しない機器の電源を切ってください。
- 無線機や放送局の近くで正常に通信できない場合は、使用場所を変更してください。

### デバイス名

**400-SP129**

### 3. 各部名称とはたらき



### 4. 操作方法

#### 基本操作

#### スタンバイ・電源ON

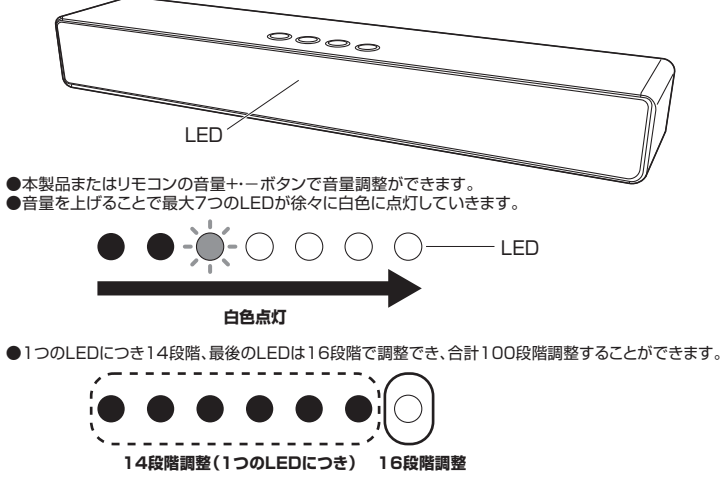
初めて本製品を電源コンセントに接続すると、スタンバイモードになり、LEDが赤色に点灯します。

- 本製品またはリモコンのボタンを押して電源を入れます。
- もう一度ボタンを押すと、スタンバイモードに戻ります。
- 本製品の電源を完全に切るには、電源プラグをコンセントから抜いてください。

#### スタンバイモード機能

全てのモードにおいて、15分間操作や信号がない場合、自動的にスタンバイモードになります。

#### 音量を調整する



- 最大音量で7つのLEDが白色に点滅後、消灯します。
- 音量が0になるか、ミュートにすると赤色に点滅します。

- 音を消したい場合は、リモコンのミュートボタンを押してください。もう一度ミュートボタンを押すか、本製品またはリモコンの音量+-ボタンを押して、通常の音声出力を再開します。

#### 音楽再生の基本操作

操作	操作方法	LED
一旦停止/再開	再生/停止ボタンを短押し	-
曲送り/曲戻し	曲送り/曲戻しボタンを短押し	曲送り:右3つが白色点灯 曲戻し:左3つが白色点灯
早送り/巻き戻し	曲送り/曲戻しボタンを長押し	-

#### イコライザー(EQ)効果を選択・設定

- 再生中にリモコンのサウンドモードボタンを押すことで、希望のプリセットイコライザーを選択できます。
- ナイトモードボタンを押すことで、ナイトモードが起動します。もう一度ボタンを押すと解除され、元の設定モードに戻ります。

モード	用途	LED	アナウンス
スタンダードモード	音楽鑑賞におすすめ	白色点灯→消灯	スタンダードモード
シアターモード	映画鑑賞におすすめ		シアターモード
ニュースモード	ニュースを聞くのにおすすめ		ニュースモード
ナイトモード	夜中にTVを見る時におすすめ		ナイトモード

- 再生中にリモコンの低音+ボタン、高音+ボタンを押すことで、詳細にイコライザーを設定可能です。
- 低音・高音はそれぞれ7段階で調整可能です。

- プラスを押すと白色のLEDが右側に3段階で点灯します。
- マイナスを押すと白色のLEDが左側に3段階で点灯します。

#### 入力モードを選択

- 本製品のモード切替ボタン、またはリモコンのモード切替ボタンやBluetoothボタンを押して、目的のモードを選択します。

- 本製品前面のLEDランプは、現在どのモードが使用されているかを示します。

モード	操作方法	LED*	アナウンス
Bluetoothモード	・モード切替ボタンを短押し ・Bluetoothボタンを長押し	青色点灯→消灯	Bluetoothモード
HDMI(ARC)モード		白色点灯→消灯	HDMIモード
光デジタルモード	モード切替ボタンを短押し	緑色点灯→消灯	光デジタルモード
AUXモード		黄色点灯→消灯	AUXモード
USBメモリモード	モード切替ボタンを短押し	紫色点灯→消灯	USBモード

\*未接続時は点滅します。

- モード切替ボタンを繰り返し押すと、表の順番でモードが切替わります。

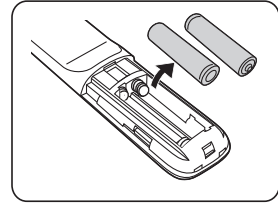
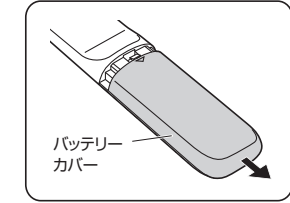
- HDMI / OPTICAL モードのときに、本製品から音声が出力されない場合は、ソース機器(例:テレビ、パソコン、DVDまたはブルーレイプレーヤーなど)でPCM信号出力を有効にする、または変更する必要があります。

### 5. リモコンへの電池の入れ方

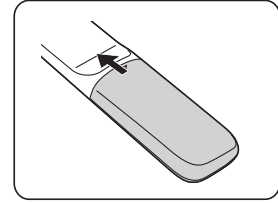
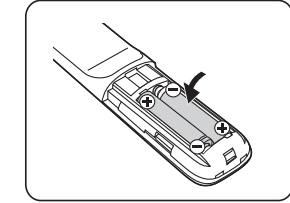
リモコンにより、本製品を離れた場所から操作できます。

- 本製品とリモコンの間に障害物があるとリモコン操作ができないことがあります。
- 赤外線が発生する他の製品の近くでリモコンを操作する場合、または赤外線を使用する他のリモコン装置を本製品の近くで使用すると、誤動作する可能性があります。逆に他の製品が誤動作する可能性があります。

1. バッテリーカバーを矢印方向にスライドさせて、取り出します。
2. 古い電池を取り出します。  
※電池交換の場合



3. 新しい電池を示されているように正しい極性(+/-)で入れます。
4. バッテリーカバーの蓋を矢印方向にスライドさせて、取付けます。



#### 電池に関する注意事項

- リモコンを長期間(1ヶ月以上)使用しない場合は、電池が漏れないようにリモコンから取出してください。
- 電池が液漏れしている場合は、電池収納部内の液を拭き取り、新しい電池と交換してください。
- 指定以外の電池は使用しないでください。
- 電池を加熱したり、分解したりしないでください。火や水に投げ込まないでください。
- 電池を他の金属製のものと一緒を持ち運びまたは保管しないでください。電池がショート、液漏れ、破裂の原因となります。
- 充電式であることが確認されていない限り、絶対に充電しないでください。

### 6. 仕様

<スピーカー部>	
実用最大出力	60W(30W×2)
周波数特性	85Hz~20000Hz
スピーカー形式	密閉型フルレンジスピーカーシステム
スピーカーサイズ	2インチ
ロードインピーダンス	8Ω
入力端子	HDMI/光デジタル/AUX/USB
HDMI ARC	対応
対応音声フォーマット	HDMI入力/2.0chLPCM(最大24bit 96kHz) 光デジタル入力/2.0chLPCM2ch(最大24bit 96kHz) アナログ入力/LPCM2ch(最大24bit 48kHz)
電源	AC電源(100~240V)、50/60Hz
サイズ	W500×D95×H72mm
重量	約1730g
付属品	リモコン(単四アルカリ乾電池×2個付属)×1、アンカー×4、タッピングネジ×4、ワッシャー×2、ボルト×2、取付け金具×2、HDMIケーブル×1、ACコード×1、取付けガイド×1、取扱説明書・保証書(本書)×1

#### <Bluetooth部>

適合規格	Bluetooth Ver 5.3
対応プロファイル	A2DP、AVRCP
対応オーディオコーデック	SBC
通信距離	最大約10m ※使用環境によって異なります。
送信出力	Class 2
対応機種	Bluetooth 5.3以下のBluetoothデバイスに対応 Bluetooth内蔵スマートフォン、iPad・iPhone、パソコンなど

### Bluetooth®

※Bluetooth® ワードマークおよびロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc.が所有権を有します。サンワサプライ株式会社は使用許諾の下でこれらのマークおよびロゴを使用しています。その他の商標および登録商標は、それぞれの所有者の商標および登録商標です。

### HDMI™

※HDMI, HDMI High-Definition Multimedia Interface, HDMIのトレードドレスおよびHDMIのロゴは、HDMI Licensing Administrator, Inc.の商標または登録商標です。

## 7.接続方法

### 接続例

#### Bluetooth接続

初めてBluetooth接続を行うときや、ペアリング情報が削除されたときは、ペアリングを行う必要があります。ペアリングとは通信を行う機器(相手機器)に本製品を登録させる操作です。相手機器によりペアリング方法が異なりますので、下記参考例に従ってペアリングしてください。

- スムーズなペアリングを行うため一度全ての手順を読んでから実際の操作を行ってください。途中操作で間違った場合、正常にペアリングできなくなります。その際は一度電源を切り、再度手順を確認してからペアリングを行ってください。

#### <各機器との接続について>

一度ペアリングすると、機器の電源をOFFにしても設定が残ります。再度電源をONにすると、そのまま使用できます。接続が切断されている場合は、接続またはペアリングを行ってください。

- 同時に他の機器と同じプロファイルで接続(使用)することはできません。

Bluetoothで本製品に接続している場合は、メディア機器の音楽を再生出力することができます。

- 本製品とBluetoothデバイス間の動作距離は約10メートルです(Bluetoothデバイスと本製品の間に障害物がないこと)
- すべてのBluetoothデバイスとの互換性は保証されていません。
- 本製品とBluetooth機器の間に障害物があると、動作範囲が狭くなります。
- 信号強度が弱い場合、Bluetoothレシーバーは切断される可能性があります。自動的にペアリングモードに戻ります。

- 1.本製品の電源をONにし、モード切替ボタンまたはリモコンのBluetoothボタンを押してBluetoothモードを選択してください。青色のLEDが点滅します。

- ❗既にペアリング済みの機器があり、新しく別の機器と接続する場合は、リモコンの「Bluetoothボタン」を「ペアリングモード」と音声アナウンスがあるまで長押ししてください。

- 2.Bluetoothデバイスを起動して検索モードを選択します。Bluetoothデバイスリストに「400-SP129」と表示されます。  
※本製品が見つからない場合は、リモコンの「Bluetoothボタン」を「ペアリングモード」と音声アナウンスがあるまで押し続けて検索可能にしてください。

- 3.ペアリングリストで「400-SP129」を選んでください。「接続しました」の音声アナウンスの後、正常に接続され青色のLEDが点灯します。

- 4.接続したBluetooth機器から音楽を再生します。  
※接続を解除する際は、接続中の機器から操作してください。正しく接続解除できたら、「接続を解除しました」と音声アナウンスされます。

- 必要に応じてパスワードに「0000」を入力してください。
- 2分以内に他のBluetoothデバイスが本製品とペアリングしない場合、本製品は以前の接続に戻ります。
- デバイスが操作範囲を超えて移動した場合、本製品との接続は切断されます。
- デバイスを本製品に再接続したい場合は、動作範囲内に置いてください。
- 接続が切断された場合は、手順に従ってデバイスと本製品を再度ペアリングしてください。

### Bluetoothデバイスからの再生方法

接続されているBluetoothデバイスがアドバンストオーディオディストリビューションプロファイル(A2DP)をサポートしている場合は、プレーヤーを介してデバイスに保存されている音楽を聴くことができます。デバイスがAVRCP(Audio Video Remote Control Profile)もサポートしている場合は、本製品のリモコンを使用してデバイスに保存されている音楽を再生できます。

- 1.デバイスを本製品とペアリングします。
- 2.お使いのデバイスで音楽を再生します(A2DPをサポートしている場合)。
- 3.AVRCPPをサポートしている場合は、付属のリモコンを使って再生を制御します。  
再生を一時停止/再開するには、リモコンの再生/停止ボタンを押します。  
曲をスキップするには、リモコンの曲送り/曲戻しボタンを押します。

#### HDMI (ARC)接続

ARC(オーディオリターンチャンネル)機能を使用すると、1つのHDMI接続を介してARC準拠のテレビからサウンドバーにオーディオを送信できます。ARC機能を楽しむには、テレビがHDMI-CECとARCに準拠していることを確認し、それに応じて設定してください。正しく設定されていれば、テレビのリモコンを使ってサウンドバーの音量出力(VOL +- およびミュート)を調整できます。また、テレビの電源と連動して動作します。

本製品のHDMI(ARC)ポートとARC対応テレビのHDMI(ARC)ポートを付属のHDMIケーブルで接続します。次にリモコンを押してHDMI(ARC)モードを選択します。

- テレビがHDMI-CECおよびARC機能をサポートしている必要があります。HDMI-CECとARCはオンに設定する必要があります。
- HDMI-CECとARCの設定方法はテレビによって異なります。ARC機能の詳細については、テレビ側の取扱説明書を参照してください。
- ARC機能をサポートするHDMI 1.4以上に対応したHDMIケーブルをご使用ください。

- ❗ARCの仕様上、音声テレビからサウンドバーに切替わるまで、タイムラグが発生場合があります。

#### 光デジタル(角型)ポートを使用する

光デジタルケーブル(別売り)をテレビの光デジタルポートと本製品の光デジタル(角型)ポートに接続します。次にリモコンを押して、光デジタルモードを選択します。

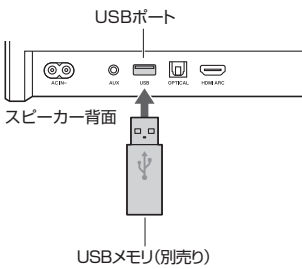
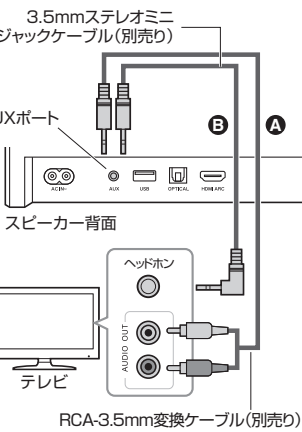
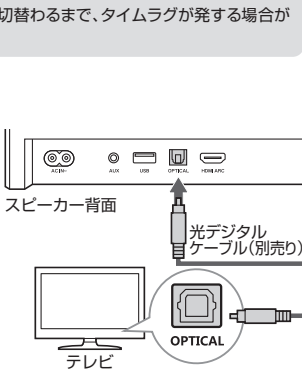
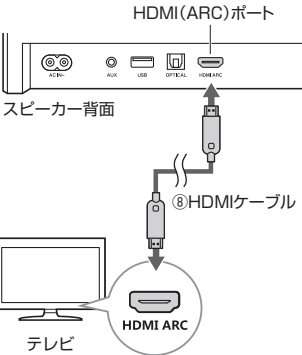
#### AUXポートを使用する

- ①RCA-3.5mm変換ケーブル(別売り)を使用して、テレビのオーディオ出力ポートを本製品のAUXポートに接続します。

- ②3.5mmステレオミニジャックケーブル(別売り)を使用して、テレビまたは外付けオーディオデバイスのヘッドホンポートを本製品のAUXポートに接続します。

#### USBメモリ接続

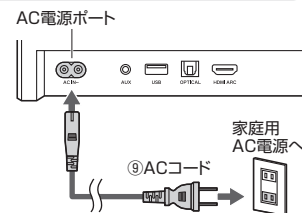
ご使用のUSBメモリの音楽・音声データを本製品から出力することができます。



### 給電方法

- ❗ACコードを接続する前に、他のすべての接続が完了していることを確認してください。

ACコードを本製品のAC電源ポートに接続してから、ご家庭の電源コンセントに差し込みます。



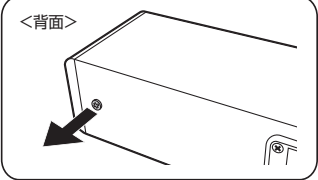
## 8.スピーカーの壁掛け方法

スピーカーの背面に金具を取付けることで、壁に掛けることができます。

- ⚠各家屋によって壁面の構造や強度は異なります。本書に記載してある取付け方法を参考に、適切な取付け方法を決めてください。

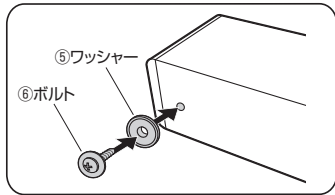
- ⚠取付けの際に本製品や壁などを損傷しても弊社は一切の責任を負いません。

- 1.スピーカー背面のネジを外します。

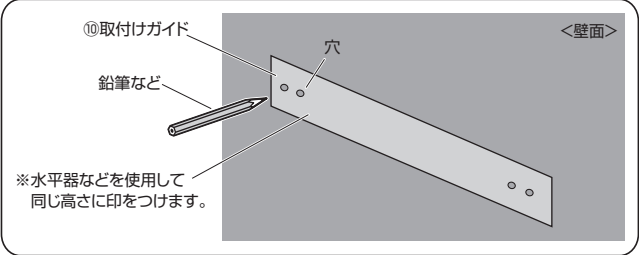


- 2.ワッシャーとボルトを取付けます。

- ❗少し緩めに取付けてください。



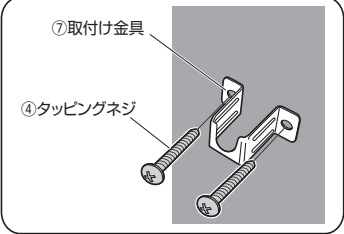
- 3.付属の取付けガイドの4ヶ所の型枠をくり抜き、穴を開けます。穴に合わせて印を付けます。水平器などを使用して印の高さを同じにしてください。



#### <木部・石膏ボード部(芯材あり)へ取付ける場合>

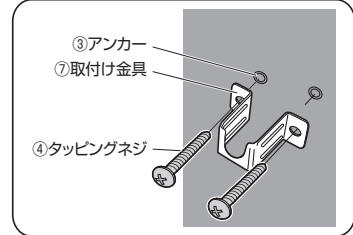
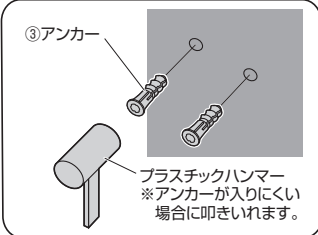
- ❗石膏ボード部への取付けは、必ず内部に芯材がある場所に設置してください。

- 4.付属のタッピングネジを取付け金具を固定します。タッピングネジを取付ける位置に電動ドリルなどで下穴(直径3mm深さ30mm)を空けてから取付けてください。

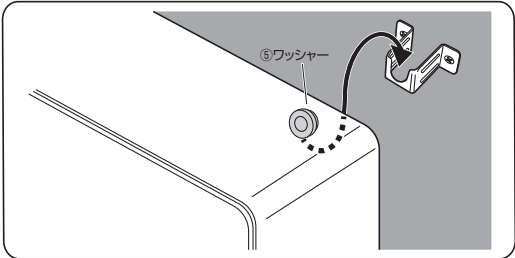


#### <コンクリート部へ取付ける場合>

- 4.タッピングネジを取付ける位置に電動ドリルなどで下穴(直径6mm 深さ25mm)を空け、付属のアンカーを差込みます。



- 6.スピーカー背面に取付けたワッシャーを取付け金具に引っ掛けます。



## 9.よくある質問

本製品に問題が生じた場合は、下記の点をご確認ください。

- Q)電源が入らない。**
- 1.本製品のACコードが、家庭用電源コンセントに正しく接続されているかご確認ください。
  - 2.一度ACコードをコンセントから抜き、数分後に再度電源に接続してください。
  - 3.他の電源コンセントでお試しください。
  - 4.電源ボタンを押して電源を入れてください。

**Q)音が出ない**

- A) 1.音量を上げます。本製品またはリモコンの音量を上げてください。
- 2.本製品がミュートになっていないことを確認するためにリモコンのミュートボタンを押してください。
- 3.モード切替ボタンを押して別の入力モードを選択します。

**Q)光デジタルの場合**

- A) 1.テレビ側の「音声出力設定」を行わないと光デジタル出力から音声が出られない場合があります。テレビ側の取扱説明書をご確認いただき、音声出力が光デジタル出力に切替わっているかご確認ください。
- 2.テレビからの出力をPCMに変更してください。
- 3.テレビが可変オーディオ出力に設定されている可能性があります。音声出力設定が「可変(VARIABLE)」ではなく「固定(FIXED)」または「STANDARD」に設定されていることを確認してください。詳細については、テレビの取扱説明書を参照してください。

**Q)リモコンが機能しない**

- A) 1.リモコンと本製品の間の距離を近づけてください。
- 2.電池の極性(+/-)を指示どおりに入れてください。
- 3.電池を交換してください。
- 4.リモコンを本製品 前面に向けてください

## 10.保証規定

1)保証期間内(本製品のご購入日から起算されます)に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。万一保証期間内で故障がありました場合は、弊社所定の方法で無償修理または交換いたしますので、保証書(ご購入が証明できるもの)と製品を確認しお買い上げの店舗に連絡してください。

2)次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。

- (1)保証書(ご購入が証明できるもの)をご提示いただけない場合。
- (2)所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
- (3)故障の原因が取扱上の不注意による場合。
- (4)故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
- (5)天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷の場合。
- (6)譲渡や中古販売、オークション、転売などでご購入された場合。

3)お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。

4)本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。

5)本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての補償はいたしかねます。  
6)本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。

7)修理ご依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。

8)保証書(ご購入が証明できるもの)は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

9)保証書(ご購入が証明できるもの)は日本国内においてのみ有効です。

保証書		サンワサプライ株式会社	
型番: <b>400-SP129</b>	シリアルナンバー:		
お客様・お名前・ご住所・TEL			
販売店名・住所・TEL			
担当者名			
保証期間 6ヶ月 お買い上げ年月日 年 月 日			

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。

## サンワサプライ株式会社

サンワダイレクト 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1 TEL.086-223-5680 FAX.086-235-2381 CG/AB/YTDaHk